

入院診療計画書（肺部分切除術を受けられる方へ）

ID番号: @PATIENTID

入院科/病棟: @USERBELONGSECTION / @PATIENTWARD

担当看護師: @担当看護師

患者氏名: @PATIENTNAME 様

主治医: @主担当医 @

主治医以外の担当者: 薬剤師

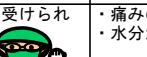
生年月日: @PATIENTBIRTH2 (@PATIENTBIRTH)

担当医: @担当医1

管理栄養士

病名:

作成2016年10月21日

月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院～手術前日 	手術当日 手術前  術中  術後時		術後1日	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目
目標	・入院生活に対する理解ができる。 ・手術の心構えができる	手術が安全・安楽に受けられる	・痛みのコントロールができる ・水分が摂取できる	・痛みのコントロールができる ・食事が摂取できる ・坐位、立位ができる	・痛みのコントロールができる ・歩行ができる		シャワー浴ができ、清潔が保てる	→
検査		がんばりましょう！ 	・血液検査 ・レントゲン 	→	→		・血液検査 ・レントゲン 	・血液検査 ・レントゲン 
治療・処置			・尿の管、胸の管、背中から痛み止めの管が入っています ・心電図や酸素濃度のモニターをつけます ・酸素、去痰剤の吸入 	・酸素、去痰剤の吸入 ・リハビリを開始します	・去痰剤の吸入 ・酸素を中止します ・尿の管、胸の管を抜きます	→	・血液検査 ・レントゲン 	本日で去痰剤の吸入は終了です →
観察	検温（体温・脈拍・血圧・酸素濃度測定など）があります	→	検温は2時間ごとです	検温は4時間ごとです	検温は6時、10時、14時、18時、22時です	検温は6時、14時、18時です	検温は6時、14時です	検温は14時です
注射		手術前に点滴をします 	→	食事が食べられれば（目安1/3くらい）点滴は本日で終了です				
内服	・薬剤師と看護師が内服薬を確認します ・寝る前に眠剤を内服します。	担当医より指示された薬のみ内服します		・痛み止めの薬を開始します ・普段飲んでいる薬は、医師の指示があつてから内服を開始します	→	→	→	退院時、必要な分の薬が処方されます 
食事	手術前の飲食については医師から指示がです ／（ ）まで食事摂取可能	 時以降 飲食はできません	手術4時間後より飲水ができます	朝から食事ができます	→	食事の制限はありません。ご自分のペースで食事を食べてください。		
生活・行動リハビリ	 ・必ず禁煙して下さい ・呼吸訓練（スーフル）	 歩行で手術室行きます。歩行が困難な場合には車いすで移動します	 手術終了後、手術の結果についてご家族に説明があります	・呼吸訓練再開します ・座位の練習、立位の練習などリハビリを開始します ・体拭きをします	→	・入浴できない間は体拭きをします ・歩行の練習をします	 管がすべて抜ければ、シャワー浴が可能となります	→
指導・説明	・看護師から入院生活、手術の準備について説明があります ・医師から病状・治療手術について説明があります ・麻酔科医、手術室看護師が訪問にきます	家族の方は病室、もしくは家族控室でお待ちください。		 なるべく早期に体を起こしたり、歩いた方が回復が早まります			看護師より、退院後の生活についての説明をします。	退院後の外来受診日の予約票をお渡しします。予約日前に異常があるときはご連絡後早めの受診をお願いします。 高熱が続く時 傷が赤く腫れたり膿が出る

注1）病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予測されるものです。
ご不明な点は遠慮なくスタッフにお尋ねください。

高齢者総合評価の実施 ☐ 有 ☐ 無

特別な栄養管理の必要性
☒ 有 ☐ 無

総合的な機能評価	基本的な生活動作 ☐ 問題なし ☐ 要精査または要経過観察 日常生活動作 ☐ 問題なし ☐ 要精査または要経過観察 認知機能 ☐ 問題なし ☐ 要精査または要経過観察 気分・心理状態 ☐ 問題なし ☐ 要精査または要経過観察
----------	---

上記の説明を受け、治療内容を理解しました。

@SYSDAT2

説明者

説明を受けた人

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター付属病院
バス承認番号（No. 82）承認年月日（2016年11月10日）

続柄

（ ）